まるっと瓦版

令和７年
６月

●『グリーフカフェ』と新規サロンのご紹介
●『おひ根っこ』のご紹介

●『グリーフカフェ』をご存知ですか？

英語で「grief（グリーフ）」とつづる言葉は日本語で「悲嘆」と訳されます。また、悲しみだけではなく、後悔や自責の念、「会いたい」と思う気持ちなども意味します。
家族など大切な方を亡くした時の悲しみは計り知れません。

そのような、人には打ち明けられないような話を持ち寄って語り合い、心を軽くすることを**「グリーフケア」**、集まり語り合う場を**「グリーフカフェ」**と言います。

この度、区内でグリーフカフェを開催していた「ほうじ茶の会」がふれあい粋・活サロンの仲間になりました。
家族のみならず、ペットなどの喪失体験も話題に含みます。
そのような想いを語り合いませんか？

●『グリーフカフェ』の新規サロンが始まりました

【ほうじ茶の会（グリーフケア）】

5 月 19 日よりふれあい粋・活サロンとして開催しました。
初回はコーヒーやお茶などを飲みながら参加者同士各々の大切な想いを語り合いました。

日　時：毎月第3月曜日（8 月はお休み）
　　14:00～16:00

場　所：ジオラマ喫茶かふぇ若茶（わかさ）
　　（荒川 7-34-12）

参加費：300 円（飲み物代）

対象者：グリーフケアが必要な方
　　グリーフケアに関心のある方

ゆったりと静かな
スペースで
お話できます。

ふれあい粋・活サロンの質問やお問い合わせは
地域福祉コーディネーターまで！

●『下町荒川おひさま根っこワークプロジェクト』をご存知ですか？

『下町荒川おひさま根っこワークプロジェクト』とは、通称『おひ根っこ』という、地域の方々で在来種の大豆を無農薬、化学肥料なしで育てていく、地域の人同士がゆるやかにつながる有志の活動です。

【どこで種を配ったり、集めたりしているの？】

《期間》
5 月中頃～7 月初旬まで配布
⇒11 月頃～1 月成人の日までの期間に回収

《配布、回収場所》
南千住地区：荒川区社会福祉協議会　他
荒 川 地 区：あらかわ地域活動サロンふらっと.フラット　他
町 屋 地 区：ilona おやこの縁側
東尾久地区：ティールーム・フェルメール、OGU MAG+　他
西尾久地区：おぐセンター　他

土を押しのけて芽が出る力強さにエネルギーをもらいます！

【作った大豆は集めてどうするの？】

作った大豆は来年の種にしたり、大豆の加工商品になったりします。

みんなの大豆が『下町荒川みんなの味噌』として商品に！そのお味噌を使ったハンバーガーが販売されました♪

楽しそうね！
うちでもやってみようかしら…

いいわね！それと、活動は家でもできるわよ。地植えでもいいし、肥料分が少ないほうがよく育つから、プランターなら、黒土と腐葉土を混ぜるのがおすすめよ！化学肥料・農薬を使わずに種をつないでいくのよ。

各種 SNS

※誰でも参加できる活動として無料にしています。
活動費のご寄付にご協力くださる際は、下記拠点にてお受けさせていただきます。

【お問合せ先】 下町荒川おひさま根っこワーク
050-3556-6333(しらい)　ohinekko@gmail.com　〒116-0001 荒川区町屋 4-16-7

ご相談やお問い合わせは…　地域福祉コーディネーター　へ！

〒116-0003　荒川区南千住1-13-20
荒川区社会福祉協議会　福祉サービス課　地域福祉支援係
電話：3802-3338　FAX：3891-5290
メール：jigyo@arakawa-shakyo.or.jp